

# 沼田市議会3月定例会がはじまります

平成28年度第1回(3月)定例会が、1日から開催されます。3月議会は予算議会と呼ばれ、平成28年度予算の審査が特別委員会を設置して行われます。一般質問は、7、8、9日の3日間行われる予定です。

## 井之川博幸議員の一般質問要旨(井之川議員は9日10時からの予定です)

### 1. 安心して結婚し、子育てできる沼田市をめざして

#### ア、新婚及び子育て世代への住宅支援策について

- ①市営住宅建設や民間住宅を借り上げて市営住宅としての支援策について
- ②個人住宅に対する家賃支援や住宅建築費及び住宅ローン支援について



井之川博幸市議

#### イ、子どもの命と健康を守るために

- ①不妊治療支援の状況と今後の方針について
- ②本市の死産率及び周産期死亡率とその原因と防止対策について
- ③乳幼児健康診査の拡充・改善について
- ④インフルエンザ脳症発症の現状と予防接種への支援実施について
- ⑤東電原発事故による子どもたちへの放射能影響健康検査実施について
- ⑥市内における産科・小児科の現状と改善対策について

#### ウ、子育て支援について

- ①市立幼稚園の保育料引き上げ計画の撤回と幼・保の保育料の減額・無料化の推進について
- ②保育給食での3歳以上児の主食負担の現状と公費負担への改善について
- ③学童保育・クラブの保護者負担及び公費負担の現状と公費支援拡充について
- ④学校給食費の減額・無料化の実施について
- ⑤学校における教材費など保護者負担の現状と支援の拡充について
- ⑥就学支援制度の拡充について
- ⑦学校後援会費の廃止について
- ⑧小中学生、高校生に対する通学費支援の現状と拡充について



# 戦争法廃止請願提出

## 戦争させない実行委が市議会へ



戦争法廃止請願を星野稔市議会議長に提出する林マツさん、後ろ両側は井之川、大東市議

戦争をさせない利根沼田実行委員会(都築靖実行委員長)は19日、「国際平和支援法・平和安全法制整備法を廃止するよう」意見書の提出を求める請願書を沼田市議会星野稔議長に提出しました。

この請願の趣旨は、「安倍政権によって国会で強行採決されたこれらの安保法制が、憲法9条に明確に違反し、集団的自衛権を容認することにより、自衛隊が海外で武力行使(戦争)出来るようになる法律であること。これは、立憲主義、国民主権から見ても許されるものではないことなどを述べ、貴議会として、政府・関係機関に対して、『国際平和支援法』及び『平和安全法制整備法』を廃止し、武力によらない平和外交を推しすすめることを求める意見書を提出していただきたい」というものです。

これに先立って、横山市長に対して、同様な趣旨の要望書を提出しています。これらの活動には、事務局員の林マツさん、飯田武一さん、湯浅聰子さんなど5人が参加しました。

## 利根労会議、平和委員会、生活と健康を守る会も同様な請願を提出

3月議会に向けては、利根労会議(加藤貴議長)や利根沼田平和委員会(佐藤卓三委員長)、利根沼田生活と健康を守る会(穂刈清一代表)などの団体も、同様な「戦争法廃止を求める意見書提出を求める請願書」を議長あてに提出しています。

## 年金を守る請願を提出

利根沼田年金者組合(林マツ支部長)は、年金の削減をやめさせ、いっそう充実させる請願を提出

2016年2月28日 No.784

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料